

平成27年2月定例会

一般質問通告書一覧 (3月5日)

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
 <p>(19番) 松尾 勇臣 (維新の党)</p>	<p>1 中南部地域への外国人観光客の誘致について</p> <p>魅力溢れる観光資源を有する中南部地域に、県は今後、どのように外国人観光客を呼び込もうとしているのか。</p> <p>2 女性の再就職支援について</p> <p>女性の力を引き出し、女性の社会進出を促進するためにも、子育て期の女性の再就職支援を一層進めていく必要があると考えるが、今後の県の取組について伺いたい。</p> <p>3 農協改革について</p> <p>国における今回の農協改革の動きに対応して、県は今後、どのように取り組もうとするのか。</p> <p>4 小学校英語教育の充実について</p> <p>現在、奈良県の小学校における外国語活動の充実に向けて、どのような方針をもっているのか。特に、小学校教員の英語力や外国語活動の指導力を高めるために、どのように取り組んでいるのか。</p> <p>5 登山届の提出について</p> <p>山岳遭難事故に備え、登山前の登山届の提出を促すために、どのような取組をしているのか。また、今後、どのように取り組んでいくのか。</p> <p>6 私立高校進学に対する支援について</p>	<p>観光局長</p> <p>こども・女性局長</p> <p>農林部長</p> <p>教育長</p> <p>警察本部長</p> <p>【要望】</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
 <p>(6番) 尾崎 充典 (民主党)</p>	<p>1 企業立地・企業誘致について</p> <p>これまでの県の取組と、近年の誘致・立地件数等の具体的な実績、並びにそれに伴う成果について伺いたい。</p> <p>2 男女共同参画の推進について</p> <p>第2次奈良県男女共同参画計画の進捗状況と、「女性の社会参加に関する意識調査」の結果を踏まえ、県では今後どのような取組が必要と考えているのか。</p> <p>3 骨髄バンクのドナー登録について</p> <p>この3年間だけを見ても、ドナー登録の対象年齢人口比率において全国ワースト2位からの脱出もならず、登録者数の全国シェアが低下している現状を変えるには、奈良県赤十字血液センター、県、なら骨髄バンクの会の3者の連携をより一層強化することが必要と考えるがどうか。</p> <p>4 障害者の社会参加促進のためのスポーツ施設の運営の充実について</p> <p>障害者の社会参加や自立を促すために、まずは「スイムピア奈良」において、障害のある子ども達が通い続けることができるよう、現在準備中の水泳教室を継続かつ拡充していくことが重要と考えるがどうか。</p> <p>5 障害者の就労を通じた社会参加の促進について</p> <p>奈良県においても、庁舎内にワークステーションのようなものを設置し、障害のある方の雇用を促進するとともに、県庁内の文書集配やデータ入力等のさまざまな業務や事務作業を行うことにより、1年から3年の経験の後にその経験を自信として、一般就労へと繋げていくような取組を検討すべきと考えるがどうか。</p>	<p>産業・雇用振興部 長</p> <p>こども・女性局長</p> <p>知 事</p> <p>まちづくり推進局 長</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
 <p>(22番) 神田 加津代 (自由民主党)</p>	<p>1 女性が輝く奈良県づくりについて</p> <p>本県が更なる発展を目指すには、女性が人生のそれぞれの段階に応じて、個性や能力を発揮して、活躍できることに尽きると確信している。奈良県の女性が輝くために、県として今後どのように取り組んでいこうと考えているのか。</p> <p>2 「なら四季彩（しきいろどり）の庭づくり」について</p> <p>「なら四季彩の庭づくり」を進めるにあたり、植栽による景観向上に取り組む市町村及び地元団体とどのように連携を図っていこうとしているのか。また、どのような奈良県の姿を目指し、取り組んでいくのか。</p> <p>3 「奈良県大芸術祭」について</p> <p>「奈良県大芸術祭」の本年度の成果と来年度の取組への意気込み、また、それらを踏まえて「国民文化祭」をどのように展開していきたいと考えているのか、所見を伺いたい。</p> <p>4 新産業創出と過疎対策について</p> <p>(1) 新産業創出及び過疎対策の具体策として、好適環境水を用いた海水魚の養殖を検討すべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) アマゴの養殖について</p> <p>5 ふるさと納税の更なる推進に向けた取組について</p> <p>本県においても、来年度の制度改正を機会に、ふるさと納税をより一層推進し、自主財源の確保と、県産品や観光のPRに繋げてはどうかと考える。県として、ふるさと納税の更なる推進に向け、今後どのように取り組んでいこうと考えているのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>【要 望】</p> <p>総 務 部 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(22番) 神田 加津代 (自由民主党)</p>	<p>6 檀原市のまちづくりについて</p> <p>檀原市においては、中南和の拠点都市にふさわしいまちづくりを行っていただきたいと考える。県は現在、檀原市で進められているまちづくりと、どのように連携しようとしているのか。</p>	<p>まちづくり推進 局長</p>